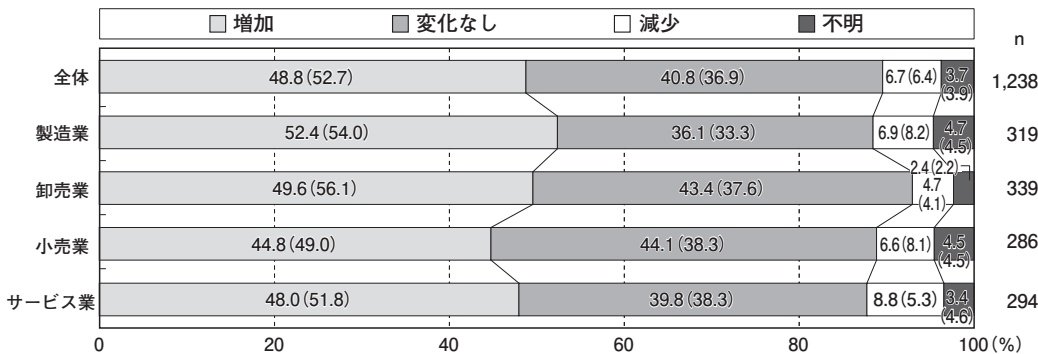


事業活動におけるコストの変動

1. コストの変化（前年同月比）

前年同月と比較した2024年（令和6年）1月の生産や販売、サービス提供に要するコストの変化を全体でみると、「増加」が48.8%（前回調査52.7%）と最も高く、「変化なし」が40.8%（同36.9%）、「減少」が6.7%（同6.4%）の順で続いた。

図表6 コストの変化（前年同月比）



注) 無回答を除き集計。()内は前回調査（令和6年1月）の数値。

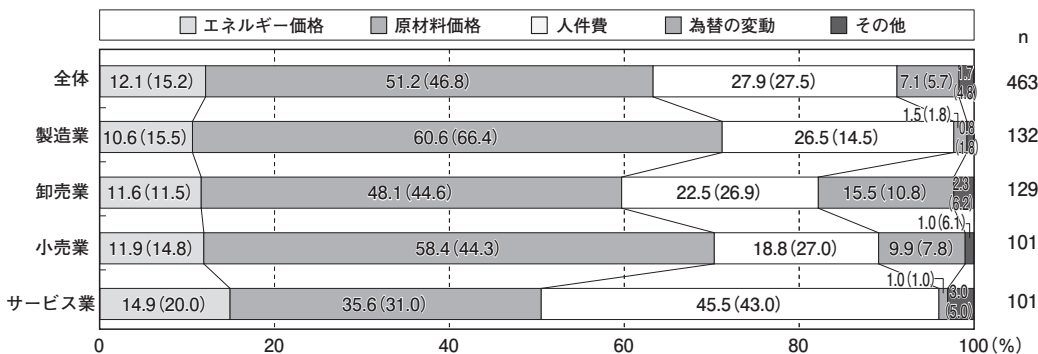
四捨五入のため合計が100%にならない場合がある。

2. コスト増加の最大の要因

生産や販売、サービス提供に要するコスト増加の最大の要因を全体でみると、「原材料価格」が51.2%（前回調査46.8%）と最も高く、「人件費」が27.9%（同27.5%）、「エネルギー価格」が12.1%（同15.2%）、「為替の変動」が7.1%（同5.7%）の順で続いた。

業種別にみると、製造業は「原材料価格」が60.6%（同66.4%）と最も高い。他の業種に比べて卸売業は「為替の変動」が15.5%（同10.8%）と高く、サービス業は「エネルギー価格」の14.9%（同20.0%）と「人件費」の45.5%（同43.0%）が高い。

図表7 コスト増加の最大の要因



注) コストの変化（前年同月比）（図表6）で「増加」と回答した企業のうち無回答等を除き集計。

()内は前回調査（令和6年1月）の数値。四捨五入のため合計が100%にならない場合がある。